

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、16～21℃台を示し、やや高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり48トンの水揚げで、前週の1.5倍（前年を上回った）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり25トンの水揚げで、前週の1.3倍（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり21kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり1.2トンの水揚げで、前週の5倍（前年を下回った）。ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり57kgの水揚げで、前週の4.4倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり673kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり2.1トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ブリなどが1日1統当たり95kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ブリなどが1日1統当たり158kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり418kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期(4/15～4/20の6日間)の沖合イカ釣(船凍船)は、切揚中。

沿岸イカ釣(氷蔵船)は、壱岐・対馬沖、山口沖、山陰沖で操業。

鳥取県西部(沖合船)は、入港船なし。

(漁業情報サービスセンターより)

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「組織で探す⇒研究機関等⇒総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp>